

「(仮称) まちのひろばフェス」について

1 開催目的

- ・「基本的考え方」に基づく「新たなしくみ」及び「まちのひろば」に関する普及啓発
- ・地域活動の担い手として、機運醸成
- ・参加者同士の交流
- ・支援ガイドブック、公共施設利活用ガイドライン等の広報 など

2 日時

2019(令和元)年 11 月 4 日 (祝・月) 13:30~16:30

3 場所

中原区役所 5 階会議室

4 対象

特に条件を設けずにどなたでも参加可とするが、メインターゲットは地域活動へ興味のある人、地域活動への参加のきっかけを待っている人 など

5 プログラム案

2 部制+交流会

第 1 部 講演会+トークセッション (60分+30分)

講師 首都大学東京 饗庭 伸 氏

タイトル 「地域とコミュニティのこれまでとこれから」

プロフィール

1971 年兵庫県生まれ。首都大学東京都市環境学部教授。早稲田大学理工学部建築学科卒業。博士 (工学)。専門は都市計画・まちづくり。川崎市役所専門調査員、早稲田大学助手、東京都立大学助手などを経て現職。人口減少時代における都市計画やまちづくりの合意形成のあり方について研究すると同時に、実際のまちづくりに専門家として関わり、そのための技術開発も行っている。

主な著書に『都市をたたむ』(花伝社)、『白熱講義これからの日本に都市計画は必要ですか』(共著、学芸出版社)、『東京の制度地層』(編著、公人社)など。

※トークセッションは、第 2 部でお話をお願いする方々にご参加いただく

第 2 部 分科会形式 (3~4 ブースを予定) による勉強会 (30分×2回)

実際に地域で活動をしている人のお話を分科会形式で聞く

分科会では、活動のきっかけ、活動内容、活動を通じて楽しいこと、困っていること、つながりの効果…などを話していただく

6 タイムテーブル (イメージ)

時 間	内 容	主 体	備 考
10:00～	集合、会場設営		
12:30～	全体ミーティング		
13:00～	開場、受付開始		
13:30～	市長挨拶、進行説明等		
13:35～	本施策の説明		まちのひろば、 に特化した内容
13:40～	講演会+トークセッション		
15:10～	休憩 (15分)		
15:25～	分科会①		
15:55～	分科会②		
16:25～	プロジェクトチーム、提案企画等の紹介		
16:30～	写真撮影、閉会		
16:45～	交流会開始		希望者のみ
18:00～	交流会閉会		会費500円

※交流会について、中原区役所5階で実施できるよう調整中

7 その他

「まちのひろばフェス」を皮切りに、第2弾として、9日(土)に社会活動家/東京大学先端科学技術研究センター特任教授 湯浅氏をお招きして、こども食堂関係に焦点を当てた講演会、第3弾として、12月上旬の(仮称)NPOと市民との対話フォーラムへとつなげていく。

その他、かわさき市民活動センターのごえんカフェ、かわさき市民しきんの寄付文化醸成のイベント等とも連携していく。

【市主催のイベント】

【地域のイベント】

11/4

(仮称) まちのひろばフェス

11/9 (仮称) まちのひろばフェス第二弾
(仮称) 地域に広がる「こども食堂」

11/16・17
カワサキよりみちサーカス

11/22
地域包括ケアシステム
(仮)市民シンポジウム

11/23
おもてなし英国
イベント

11/30
ごえんカフェ

12/上旬 (仮称) まちのひろばフェス第三弾
(仮称) 地域・社会貢献フォーラムR1

未定 (寄付月間)
寄付文化醸成イベント